

## 競争参加資格で求める会社の施工実績，配置予定技術者の工事経験について

山梨大学 施設・環境部

### ① 内外部（又は内部或いは外部）全面改修工事

その建物全体を全て改修している場合を示す。

- ・内外部全面改修 → 内部及び外部の全体について全面的な改修
- ・内部全面改修 → 内部の全体について全面的な改修
- ・外部全面改修 → 外部の全体について全面的な改修

### ② RC 造 2 階建てかつ延べ面積 2,000 m<sup>2</sup>以上の建物の内部全面改修

延べ面積が 2,000 m<sup>2</sup>以上の建物の内部について，全ての部分を改修することを示している。

例) 延べ面積が 4,000 m<sup>2</sup>の建物の内，2,500 m<sup>2</sup>の改修工事が行われていたとしても，この場合は全面改修には該当しない。

### ③ 教育研究施設の建物で延べ 2,000 m<sup>2</sup>以上の内部改修

教育研究施設の内，内部改修工事の面積が合計で 2,000 m<sup>2</sup>以上であればよい。

例) 延べ面積が 4,000 m<sup>2</sup>の建物の内，2,000 m<sup>2</sup>の改修工事でも該当する。

### ④ 構造が RC 造，SRC 造，S 造の場合

構造体については原則として単独の構造を取り扱うので，混合構造は認められない。

但し，低層部が SRC 造で高層部が RC 造の場合は RC 造として，或いは高層部が S 造の場合は S 造として取り扱うことが出来る。

### ⑤ 耐震補強を含む内外部全面改修工事

内部及び外部の全体について全面的な改修工事を行う中で，耐震補強工事も合わせて行われている場合を示し，この場合，耐震補強とその周辺の改修工事のみであったり，全面改修以外の改修では認められない。

### ⑥ 新築（又は改修）工事に伴う電気（又は機械）設備工事

建築工事として新築（又は改修）工事が施工されている環境下で，同時に施工されている設備工事を示しており，この場合，設備工事単独では認められない。

### ⑦ 延べ面積 2,000 m<sup>2</sup>以上の建物の内部全面改修に伴う電気（又は機械）設備工事

建築工事として延べ面積が 2,000 m<sup>2</sup>以上の建物の内部について，全ての部分の改修工事が施工されている環境下で，同時に施工されている設備工事を示す。従って，設備工事も全面的な工事を示しており，この場合，設備工事単独では認められない。

例) 延べ面積が 4,000 m<sup>2</sup>の建物の内，2,500 m<sup>2</sup>の建築と設備の改修工事が行われていたとしても，この場合は全面改修には該当しない。